

斗セキロボット田植機

PRJ8〈8条植〉

ロボット田植機(8条植)

有人監視型



ドリームパイロット

PRJ 8

使用者の監視下において、リモコン操作での無人作業ができる!!

リアルタイム可変施肥仕様も新登場。(FV型)

軽労化 人材確保
規模拡大

*写真はテスト機です

■裝備表

[illegible]

■主要諸元

名 称	キセキ田植機「さなえ」					
販 売 型 式	PRJ8D					
区 分	ロボット (有人監視型)					
駆 動 方 式	RL	RLF	RLFV	RASL4	RASLF4	RHUJLF
機 体 寸 法	4輪駆動					
	3,310					
	2,250		2,410		2,310	
	2,660 (3色灯,リモコンアンテナ収納時 2,380)					
機 体 質 量 (重 量)	965	1,025	1,060	1,055	1,150	1,115
エ ン ジ ン	E3112					
	水冷4サイクル3気筒立形ディーゼル					
	1.123[1,123]					
	18.0[24.5]/3,000					
	ディーゼル軽油					
	28					
	セルモータ式					
	12・36					
走 行 部	アッカーマン式・パワーステアリング					
	前 輪	種 類	広幅ハイラグフランジ (幅90mm)	広幅ハイラグフランジ (幅95mm)	広幅ワイド (幅142mm)	広幅フランジ (幅90mm)
		固 定 方 法	650 フランジ			
	後 輪	種 類	湿田用太リム ゴムラグ (12枚)		太リム ゴムラグ (11枚)	
		車 輪 懸 架	950			
	軸 距		前輪独立サスペンション			
	輪 距	前 輪	1,200			
		後 輪	1,200			
	変 速 段 数		1,220			
	植 付 部	植 付 方 式 ・ 条 数		前進2、後進2 (HST)		
植 付 方 式 ・ 条 数		ロータリ式強制植付・8				
植 付 条 間		30	33		30	
植 付 株 間		30,26,22,18,16,14	20,18,15,14,13,12,5,12,11		30,26,22,18,16,14	
植 付 株 数		37,42,50,60,70,80	50,55,65,70,75,80,85,90		37,42,50,60,70,80	
植 付 深 さ		1.5～5.5 (9段 電動)				
苗 の 条 件	1 本 株 量	横 送 り 量	10.0、11.7、14.0			
		横 送 り 回 数	20、24、28			
		縦 か き 取 り 量	8～18 (電動)			
	苗 の 種 類		マット苗			
葉 令 ・ 草 丈		マット苗 2～4、10～25				
施 肥 装 置 (F 型)	肥 料 の 種 類	—	市販されている粒状肥料の中から適する物を選ぶ。	—	市販されている粒状肥料の中から適する物を選ぶ。	
	ホ ッ パ ー 容 量	—	16.6×8[120]	—	16.6×8[120]	
	繰 出 方 式	—	ロール溝回転	—	ロール溝回転	
	繰 出 調 節 方 式	—	電動	—	電動	
	繰 出 量 調 節 範 囲	(kg/10a)	10～80	—	10～80	
	施 肥 位 置	(cm)	—	苗の側方4.5、深さ5.0	—	苗の側方4.5、深さ5.0
苗 搭 載 枚 数	植 付 部	16		32		
	予 備 苗	8		0～1.86 (疎植植付規制 1.6)		
作 業 速 度	(m/s)	0～1.86 (疎植植付規制 1.6)		0～1.5		0～1.86 (疎植植付規制 1.6)
作 業 能 率 (計 算 値)	(min/10a)	7～ (F型・8～)				
安 全 性 検 査 合 格 番 号		申請予定				
型 式		—				

●この主要諸元は改良のため、予告なく変更する場合があります。●商品は写真と異なることがあります。●保証書はご購入の取扱店で、必ずお受け取りください。●スリッパ率10%

+ 安全は私たちの願いです。

- 製品のお取扱いに当っては製品に添付されている「取扱説明書」をご熟読のうえ、安全に注意してご使用ください。
- ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心掛けましょう。●事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ずおこなってください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。



ごはんを食べていい一日
大切にしたい日本の味.....お米。

ISEKI

井関農機株式会社

〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号

http://www.iseki.co.jp
2025年5月作成-HP

製品についてのご相談・ご意見は
下記の取扱店までご連絡ください。

担当者

ISEKIが
日本農業を
応援します!



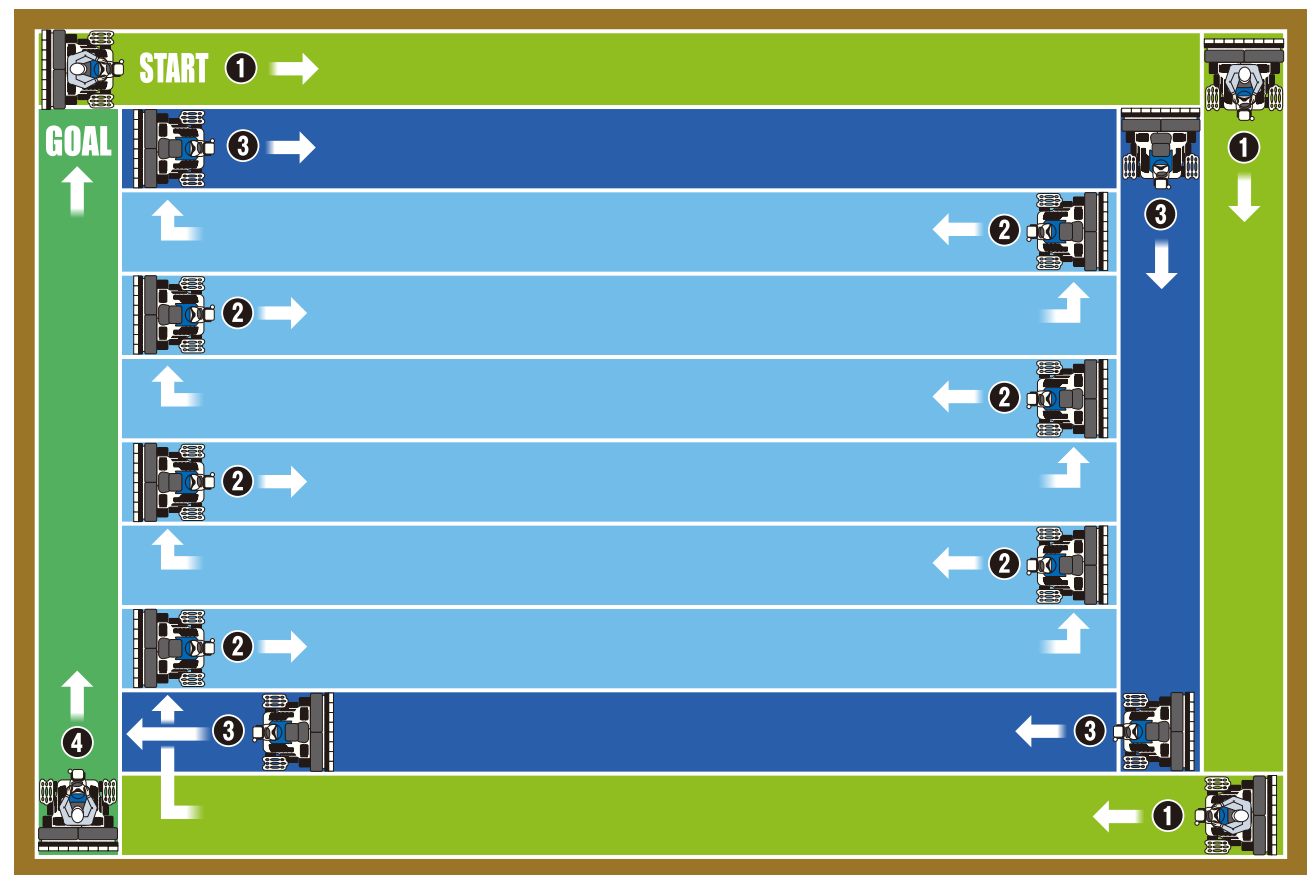
ISEKI マスコットキャラクター さなえ

**NIPPON
FOOD
SHIFT**



ロボット田植機の4ステップ

① ティーチング工程 (ほ場形状の取得) ② 自動往復工程
③ 自動内周工程 ④ 仕上げ工程



手動 ① ティーチング工程 (ほ場形状の取得)

はじめに3辺を手動で植付けすることで、ほ場の形状を取得します (空走りは不要)。自動で作業経路を作成します。



作業と同時にほ場の形状を取得

自動 ③ 自動内周工程

内周を自動で植付けます。



往復植えが終わりに近付くと、あぜクラッチを制御して、内周植え8条となるよう自動調整します。

自動 ② 自動往復工程

ほ場の形状の取得後は、自動で往復植えをします。一往復ごとにあぜ近くで自動減速・停止します。



リモコンで往復植えスタート

手動 ④ 仕上げ工程

残った1辺を手動で植付けます。



■ ロボット田植機のメリット

軽 労 化

短い時期に集中する田植えの適期。広大な面積の植付作業はオペレータに大きな負担を掛けます。ロボット田植機なら疲労を軽減できます。

オペレータ
人材確保

ロボット田植機が熟練者並みの精度で作業を行うので、初心者でも作業ができ、担い手、プロ農家にとっての課題であるオペレータ不足を解消できます。

規模拡大

疲労軽減とオペレータ不足を解消することで、さらなる経営規模拡大ができます。

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構が保有する特許技術 (特許第7019179号、特許第7100358号、特許第7445984号、特許第7466201号) を使用しています。



PRJ8D-RLFV



PRJ8D-RASLF4

リアルタイムで可変施肥が可能。

■ リモコン

自動作業で使用。カラー液晶で分かりやすく表示し、300m先まで電波が届きます。



■ オートデフロック

旋回時にタイヤの空転を感知すると、オートデフロック機構が働き、推進力を維持します。



■ 強制4駆制御

さらに強力な推進力が必要になった場合には、自動で強制4駆が作動します。また、リモコンでも操作可能です。

